

科目名	図書館概論	
担当者	永窪 一宏 / NAGAKUBO, Kazuhiro	
科目情報	特別講座科目 / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 1年次	
	司書資格科目 / 必修	
科目概要	授業内容	社会における人の営みは、情報によって生活行動が決定されると言われ、適正な情報の入手能力が常に求められる。とくに生涯学習の時代である現代においては情報提供機関としての図書館の存在はきわめて大きい。本講座は図書館学の各論につなぐものとして、図書館に関する基本事項を取り上げて概説する。
	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の基盤としての図書館の重要性を理解する。 ・図書館学のスタートの科目であることを十分認識し、図書館学の他の科目にも滞りなく対応できるようになる。 ・図書館の種類、機能、課題、関係法規等を学習することで、将来、図書館員として活動できるようになる。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> (1) 図書館学の形成と図書館職員の養成 (2) 図書館の意義と役割 (3) 図書館の施設と設備（施設・図書館配置計画等） (4) 図書館の施設と設備（建築計画書・最近の技術等） (5) 図書館の種類、その機能と課題（国立図書館） (6) 図書館の種類、その機能と課題（公共図書館） (7) 図書館の種類、その機能と課題（学校図書館） (8) 図書館の種類、その機能と課題（大学・専門・その他図書館） (9) 図書館行政（図書館行政と図書館政策） (10) 図書館行政（主な関連法規・基準） (11) 図書館の自由と図書館員の倫理綱領 (12) 図書と図書館の歴史 (13) 図書館相互協力とネットワーク、およびボランティア活動 (14) 図書館関係団体とその活動 (15) 総まとめ 	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> ・「使用教材」を前もって配布するので読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で調べておくこと。
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の初めに、前回の授業内容の小テストを行う。
使用教材・参考文献	<p>【教】教科書は特に指定しない。プリント（ハンドアウト）を用いる。</p> <p>【参】植松貞夫ほか編『改訂図書館概論』（新図書館学シリーズ1）樹村房 2005年 ISBN4-88367-081-3</p> <p>【参】北嶋武彦編著『新訂図書館概論』（新現代図書館学講座2）東京書籍 2005年 ISBN4-487-71492-3</p>	
成績評価方法と基準	<p>〈方法〉テスト 85%、受講態度 15%</p> <p>〈基準〉図書館の果たす役割、及び図書館に関する基本事項が十分理解できていれば合格とする。</p>	
備考		